

◎学校におけるトイレの日の取組について

1 学校図書館での取組

(小学校)





11月19日は「世界トイレの日」
とし、から
**図書館の「トイレの日コーナー」で
トイレについて学ぼう!**

世界ではまだ、約20億人がトイレを使えない状態があります。トイレがない人たちは、バケツやビニール袋にうんちをしたり、屋外で排泄をしっているのです。

うんちには、病気を引き起こす細菌がたくさん含まれています。トイレがないところでは、細菌たちがさまざまな所から体内に侵入。それが原因で、免疫力の弱い子どもたちは下痢を発症し、1日に800人以上が、命を落としています。

そんなトイレにまつわる問題を、世界のみんなで考え、少しでも改善していくために、

2013年、国連は毎年11月19日を、「世界トイレの日」(World Toilet Day)と定めました。
(出典：(財)日本ユニセフ協会
「世界トイレの日プロジェクト」)

今月、図書館にはトイレにまつわる本のコーナーがあります。ぜひこの機会にトイレについて学んでみましょう!

図書館のトイレのこたえ

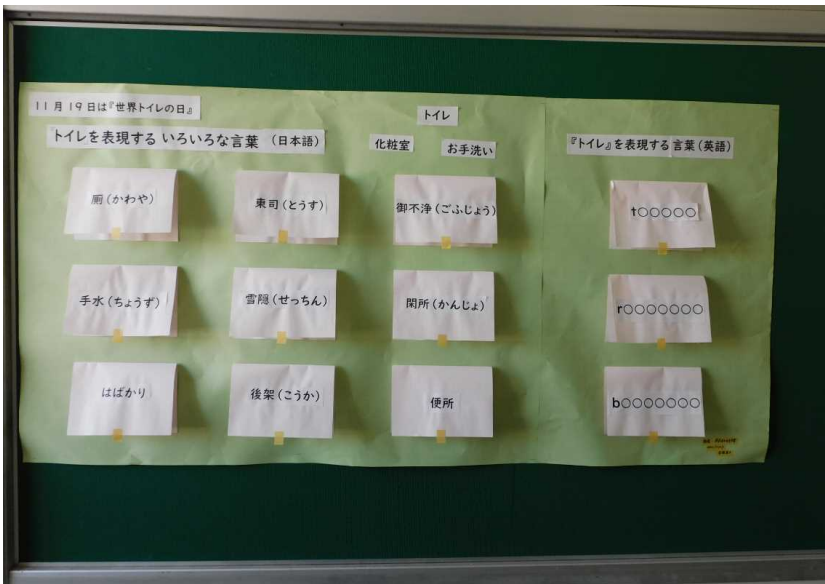
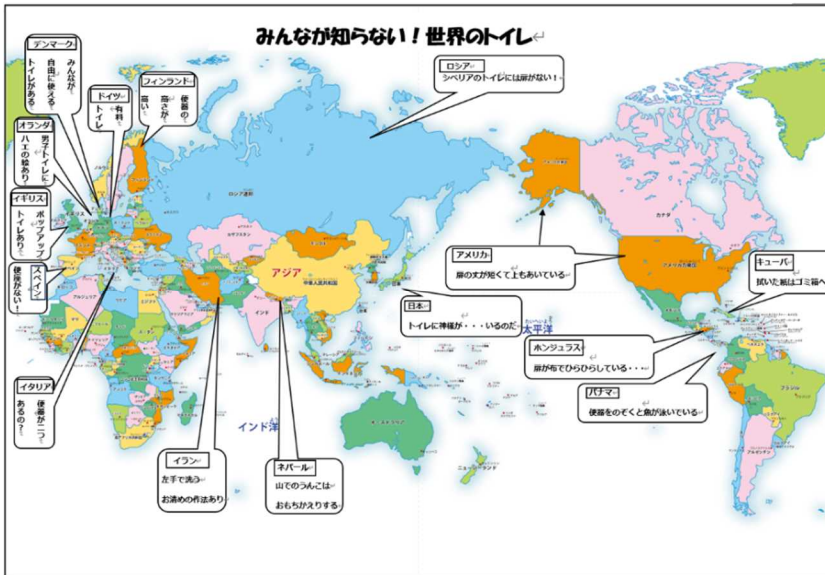
こたえ→3層資料の一つが「コロナキ」という種物だった。もともとコロナは19世紀末のアメリカで、薬として生まれた菌の一種で、最初はコロナキの葉の種「コーナツツ」をはじめとする、いろいろな薬用スイスのエキスを、オレンジなどかんきつ類のエキスを材料に作られていたようです。(イナカつくるコーキより)

あらい探し

ダーがつかれておると、キツネがかぼちゃにつまみます。田んぼに落ちたかぼちゃは、バカッ!と割れました。下の2枚のイラストには、5つのまがいがあります。いくつ見つけられるかな?

(中学校)





(高校)



2 トイレに関する学習



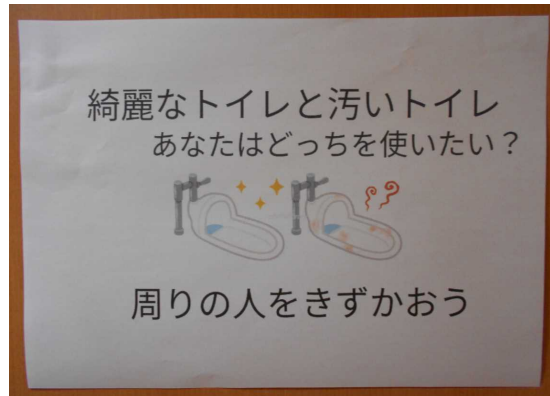
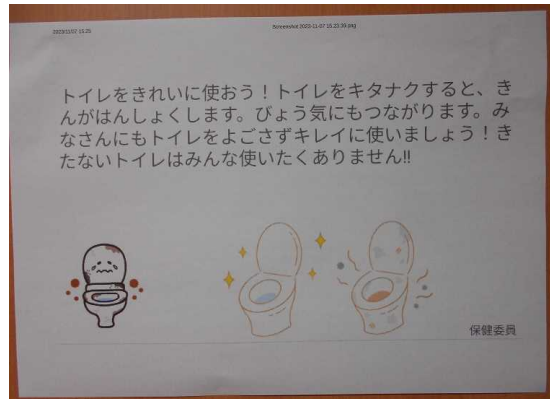
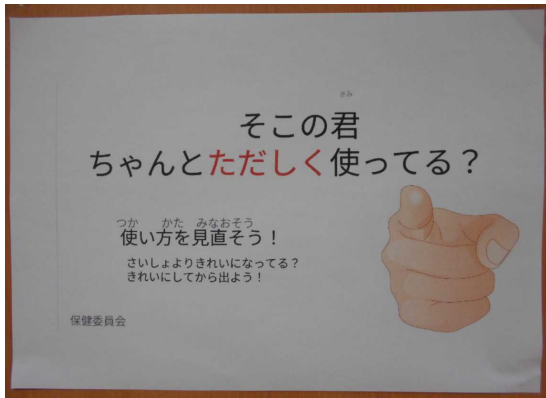
3 学校トイレの美化活動



4 様々な啓発

(ポスターの掲示)





(ピクトグラム作成)



(デジタルサイネージ 横須賀総合高校)

